



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月7日

上場会社名 テイカ株式会社
コード番号 4027 URL <https://www.tayca.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 出井 俊治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 中務 康介

TEL 06-6943-6401

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	40,479	4.3	1,534	56.3	1,827	53.4	1,154	55.4
2023年3月期第3四半期	42,293	25.5	3,515	23.3	3,923	21.3	2,591	12.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 3,781百万円 (36.5%) 2023年3月期第3四半期 2,771百万円 (55.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	49.83	
2023年3月期第3四半期	111.83	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	81,030	56,612	69.2	2,420.87
2023年3月期	75,717	53,658	70.3	2,296.45

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 56,113百万円 2023年3月期 53,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		18.00		18.00	36.00
2024年3月期		18.00			
2024年3月期(予想)				20.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,000	2.2	2,400	43.2	2,700	42.8	1,700	43.1	73.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	25,714,414 株	2023年3月期	25,714,414 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,535,353 株	2023年3月期	2,539,651 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	23,177,160 株	2023年3月期3Q	23,175,049 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが移行したことで、社会経済活動の正常化がより進み、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、ウクライナや中東情勢に起因する原燃料価格の高止まり、円安の影響に加えて、中国経済の先行き懸念や世界的な金融引き締めの影響等、依然として先行きは不透明な状況で推移しました。

このような状況の中、当社グループは、中期経営計画「MOVING-10 STAGE 1」のもと、「変革による拡大」と「新素材の創出」に注力するとともに、製造原価の低減、業務効率の向上に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、国内化粧品向け微粒子酸化チタンと表面処理製品の販売は回復したものの、その他の製品の販売が低調であったことに加えて、原燃料価格の高止まりによるコスト上昇等により、売上高は404億7千9百万円（前年同期比4.3%減）、営業利益は15億3千4百万円（前年同期比56.3%減）、経常利益は18億2千7百万円（前年同期比53.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億5千4百万円（前年同期比55.4%減）となりました。

セグメント別の業績につきましては、機能性材料事業の売上高は212億3千3百万円（前年同期比3.7%増）、電子材料・化成品事業の売上高は183億2千万円（前年同期比11.8%減）、その他の売上高は9億2千5百万円（前年同期比10.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産総額は、810億3千万円（前連結会計年度末比53億1千3百万円増加）となりました。これは主に、現金及び預金が11億4千万円、受取手形及び売掛金が13億9千7百万円、投資有価証券が29億6千3百万円、それぞれ増加したことによります。

負債合計は、244億1千8百万円（前連結会計年度末比23億6千万円増加）となりました。これは主に、短期借入金が7億6千万円、長期借入金が25億8千6百万円、それぞれ増加し、支払手形及び買掛金が11億8千2百万円減少したことによります。

純資産合計は、566億円1千2百万円（前連結会計年度末比29億5千3百万円増加）となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が20億5千3百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年11月1日に公表いたしました業績予想から変更はありません。今後の状況を注視し、見直す必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,661	12,801
受取手形及び売掛金	14,792	16,190
電子記録債権	358	503
商品及び製品	11,015	9,502
仕掛品	1,837	2,009
原材料及び貯蔵品	6,344	7,032
その他	624	719
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	46,631	48,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,580	6,841
機械装置及び運搬具（純額）	7,088	6,724
その他（純額）	3,291	3,488
有形固定資産合計	16,960	17,054
無形固定資産		
のれん	1,407	1,348
その他	119	176
無形固定資産合計	1,526	1,524
投資その他の資産		
投資有価証券	9,279	12,242
その他	1,338	1,475
貸倒引当金	△20	△20
投資その他の資産合計	10,597	13,697
固定資産合計	29,085	32,276
資産合計	75,717	81,030

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,627	5,444
短期借入金	3,050	3,810
未払法人税等	688	81
賞与引当金	386	213
その他	3,475	3,489
流動負債合計	14,228	13,039
固定負債		
長期借入金	3,805	6,391
退職給付に係る負債	3,144	3,033
その他	879	1,953
固定負債合計	7,829	11,378
負債合計	22,058	24,418
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,855	9,855
資本剰余金	6,766	6,769
利益剰余金	33,714	34,035
自己株式	△2,460	△2,456
株主資本合計	47,876	48,203
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,554	6,607
繰延ヘッジ損益	20	—
為替換算調整勘定	716	1,239
退職給付に係る調整累計額	51	63
その他の包括利益累計額合計	5,342	7,909
非支配株主持分	438	498
純資産合計	53,658	56,612
負債純資産合計	75,717	81,030

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	42,293	40,479
売上原価	34,069	34,117
売上総利益	8,224	6,362
販売費及び一般管理費	4,708	4,827
営業利益	3,515	1,534
営業外収益		
受取利息	5	16
受取配当金	226	260
為替差益	119	77
その他	106	53
営業外収益合計	458	408
営業外費用		
支払利息	38	62
棚卸資産廃棄損	10	35
その他	2	16
営業外費用合計	51	115
経常利益	3,923	1,827
特別損失		
固定資産除却損	196	115
特別損失合計	196	115
税金等調整前四半期純利益	3,726	1,712
法人税、住民税及び事業税	976	361
法人税等調整額	119	164
法人税等合計	1,095	526
四半期純利益	2,631	1,186
非支配株主に帰属する四半期純利益	39	31
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,591	1,154

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,631	1,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△823	2,053
繰延ヘッジ損益	△130	△20
為替換算調整勘定	1,076	550
退職給付に係る調整額	17	11
その他の包括利益合計	140	2,595
四半期包括利益	2,771	3,781
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,689	3,722
非支配株主に係る四半期包括利益	81	59

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機能性材料 事業	電子材料・ 化成品事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	20,478	20,779	41,258	1,034	—	42,293
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	1,018	(1,018)	—
計	20,478	20,779	41,258	2,053	(1,018)	42,293
セグメント利益	1,822	1,470	3,293	217	5	3,515

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業、エンジニアリング等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額5百万円は、セグメント間取引消去額によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機能性材料 事業	電子材料・ 化成品事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	21,233	18,320	39,554	925	—	40,479
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	1,110	(1,110)	—
計	21,233	18,320	39,554	2,035	(1,110)	40,479
セグメント利益	108	1,204	1,312	225	(3)	1,534

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業、エンジニアリング等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△3百万円は、セグメント間取引消去額によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。